

# 日本共産党 磯城郡議員団だより

和也 Eメール info@k-shiba.jp  
芝西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415  
池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661  
吉田容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446  
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570

## 共産党復興財源ねん出策を提起

### 予算案採決 ヤマ場

国会は今週、2011年度予算案の参院での採決や予算関連法案の扱いがヤマ場を迎えます。参院予算委員会は28日に一般質疑を行う予定で、民主、自民両党は29日に採決することとで合意しています。採決となれば予算案は野党の反対多数で否決される見込みですが、両院協議会で結論が出なければ憲法の衆院優越規定により成立することになります。

政府は、東日本大震災復旧の補正予算を4月にも策定する方針ですが、今年度予算は大企業・大資産家に減税をばらまく一方、年金切り下げなど国民生活や中小企業に冷たい予算となっています。

日本共産党は、大企業・大資産家減税や米軍「思いやり予算」などムダ遣いをやめて大震災の復旧に回すとともに、復興財源ねん出のための「復興国債」は金余りの大企業に引き受けさせるべきだと主張しています。

大震災から2週間がたったものの被災した住民の生活支援は大きく遅れており、福島原発事故も予断を許さない状況が続いています。

日本共産党は、避難所や原発事故からの避難・屋内退避者への支援をはじめ民間住宅の借り上げを含めた仮設住宅の大量建設、住宅再建支援額の引き上げなども求めてきました。28日

には衆院災害対策特別委員会が開かれ、予算関連法案のうち衆院で審議中の所得税法改正案などは年度末を迎えることから、自民、公明が「つなぎ法案」を提出。子ども手当については与党が現行制度を6カ月延長する「つなぎ法案」を提出しています。

子ども手当法案について日本共産党は、上乘せ分を保育所増設に回すことなど修正して成立させるよう求めてきました。米軍「思いやり予算」に関する特別協定は、衆院外務委員会で25日に採決予定でしたが、北沢俊美防衛相の欠席に野党が反発して流会となりました。日本共産党は、日本が払うべき義務もない「思いやり予算」など不要・不急の支出は削り、復興に回すべきだと批判しています。2011年3月27日(日)「しんぶん赤旗」

東電、作業員に危険伝えず 6日前に知っていたと被ばく防げた」と謝罪 福島原発

東日本大震災で被災し、深刻な状況が続く東京電力福島第1原発（大熊町、双葉町）3号機のタービン建屋地下の水たまりで24日に作業員3人が被ばくした問題で、東電は26日、18日に他の号機のタービン建屋地下で水たまりを見つけ、高い放射線量を検出していたのに、現場の作業員に知らせていなかったことを明らかにしました。東電は「しっかりと注意喚起していたら、今回の被ばくは防げた」と謝罪しました。

18日に高い放射線量が検出されたのは2号機のタービン建屋地下。東電社員と関連企業の作業員の計2人が原子炉などに真水を送るための復水移送ポンプ（補給水系）の点検作業を行った際、個人線量計の数値が約5分間で50ミリシーベルトに達したため、作業を中断して退避しました。この際、水たまりがあったといっています。

午前中の会見では、1号機と発表していましたが、夕方の会見で2号機だったと訂正。さらに、25日に、1号機タービン建屋地下1階の水たまり表面で1時間当たり約200ミリシーベルトの放射線量を検出したと発表したのは約60ミリシーベルトの間違いだったと訂正しました。東電の発表そのものの信ぴょう性が疑われる右往左往ぶりに批判が高まっ

### 東北地方・太平洋沖地震への救援募金に「協力」を

11日に起きました「東北地方・太平洋沖地震」は、未曾有の被害をもたらすものとなりました。日本共産党は被災者の救済・支援のために、さしあたって救援募金を呼びかけています。【郵便振替口座】

00170171984222  
名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、かならず、「地震救援募金」である事を明記して下さい。ご協力よろしくをお願いします。

磯城郡日本共産党議員団

ています。

東電によると、1号機タービン建屋地下の水たまりの水にも、運転中の原子炉の水の1万倍に相当する放射能が含まれていました。東電が分析した結果、放射性物質の塩素38、ヒ素74、イットリウム91、ヨウ素131、セシウム134、同136、同137、ランタン140が検出されました。放射能の濃度は水1立方センチ当たり約380万ベクレルで、3号機と同レベルでした。

タービン建屋地下に水がたまっている状態はこれまで1〜4号機で確認されており、1号機では深さが最大40センチ、2号機は深さが最大1メートルあるといっています。

東電は26日、タービン建屋地下にたまった水の排出作業に着手。1号機ではポンプを使用し、同じタービン建屋内の別の場所に移し始めました。また、1、3号機に続いて2号機でも、消防ポンプによる原子炉への真水を注入。真水には核分裂反応を抑えるホウ酸を混入、2号機の中央制御室も26日、照明が点灯しました。

2011年3月27日(日)

「しんぶん赤旗」



日刊●月2,900円  
日曜版●月800円

## 日本共産党演説会

日時 4月5日(火)  
午後 3時30分~  
ところ 近鉄奈良駅前

弁士 志位和夫 共産党委員長  
知事 候補  
県会議員 候補

## 原子力発電所

東日本大震災の津波を  
発端に、水、野菜、原乳  
など次々に放射能汚染が  
広がっています。

ニユースを見るたびに  
原発の恐ろしさと、影響  
を受けた人々が気の毒で  
仕方ありません。そんな  
中、先日しんぶん「赤旗」  
に「国民を危機に、申し  
訳ない」というみだしが  
目に留まりました。福島  
原子力発電所を東電と  
もに建設し、その後も支  
えてきた「協力企業」社  
長が語っていることが印  
象的でした。

「原発をつくるときに  
地元のじいちゃん、ばあ  
ちゃんに、広島、長崎の  
原爆とは違う、絶対に安  
全だ、と空威張りしてき  
た。事故はわれわれが住  
民や県民、国民を裏切っ

たことになる。」また同  
社長は、日本共産党や住  
民運動が東海福島原発の  
問題点を指摘し、安全を  
一貫して求めてきたこと  
について、「共産党の原子  
力政策の指摘は以前から  
正しいと思っていたし、  
勝手な言い分になるが反  
対運動もあって当然と思っ  
ていた。」と。そして

「地方から出て来る時、  
祖父母が人の役に立て、  
人を裏切ることだけはす  
るなど言われた。私は先  
祖や国民を裏切った。国  
民を危機に追いやった一  
人だ。申し訳がたたない。  
今は事故の収束に全力を  
あげるしかない。」皆さ  
ん、どう思  
いますか？

田原本町議会議員

森 良子



## 子どもの教育より 財政削減

十二月議会で町長が中  
学校給食について「今、  
教育だけでなく、しつけ  
においても学校に丸投げ  
の状態の中で、昼の食事  
においても学校に丸投げ  
のような方式はいかがな  
ものか」「弁当を持って  
これない子に対しては、  
家庭に対してどういう指  
導をしていくべきか考え  
る必要がある」と答弁さ  
れておられたので、三月  
議会での真意をただし  
ました。

「家庭でしつけをして  
いない」という発言に反  
発が出ていること。七割  
以上の中学生が塾に通っ  
ている事を明らかにする  
と、町長は「一般論とし  
て申し上げている」私は  
本町の中学生の教育とし

田原本町議会議員

吉田 容一



## 緊急避難場所（一 時避難所）

東日本震災から二週間  
が過ぎましたが、日を追  
うごとに被害の大きさが  
伝わってきます。また同  
時に、日本の原子力発電  
の「安全神話」が崩れ、  
被害が被爆から、農作物、  
上水道、海水の汚染等被  
害は想像を絶するものと  
なっています。

三宅町の緊急避難場所  
（一時避難所）を調査し

耐震（緊急避難場所）		
	竣工年	耐震対策
三宅町役場	S51	未補強済
小学校		未
つながり総合センター	S54	未
県立高等専門学校		未
小柳公民館	S56	未
東屏風体育館	S62	
式下中学校		耐震補強
上但馬団地解放会館	S62	

てみますと表の通りとなっ  
ています。町の全域から  
最終的に集まる小学校、  
式中学校は耐震補強され  
ましたが、一時避難場所  
は手つかずとなっていま  
す。緊急に耐震検査を行  
い補強や建て替えを検討  
することが必要でありま  
す。

平成二三年度の予算に  
ついて、町道三号線の  
踏切拡張工事、近鉄との  
合意もされていらないの  
に一億四千万円、財産収入  
も同和对策事業で購入し  
た土地の売り払い金三千  
六百万円等計上されてい  
ます。また、繰越明許費  
として二二年度補正予算  
に八千二百二十七万円が  
計上され、二十三年度に  
繰り越されています。

住民の生命と福祉を守  
るために住民の税金は使  
わなくてはならないので  
はないでしょ

三宅町議会議員  
池田 年夫



## 方向転換

地震発生から三週間、  
全国で救援の取り組みが  
広がっています。官民挙  
げての復興への取り組み、  
皆の力を一つにして必ず  
や成し遂げましょう。  
同時に発生した原発事故  
が深刻です。とにかく今  
起こったような事故は  
絶対に起こらないとして  
開発されてきたのが日本  
の原発です。

空港にしても科学コン  
ビナートにしても、きち  
んと事故を想定し対処す  
る部隊を配置しています  
よね。原発も、同様にし  
ていたならば、それに対  
処する部隊も当然配置さ  
れていたでしょうし、対  
応を検討する機関もきち  
んと備わっていたでしょ

川西町議会議員  
芝 和也

